

SDGsゴール12 持続可能な消費と生産パターンの達成へ向けて

☆協定目標

「2030年における下川町のありたい姿」の実現〜みんなの未来〜
 「しもかわブランドの向上」〜特産品観光等の魅力発信〜

☆協定GreenJy

協働と共創SDGsの情報発信SDGsの達成



SDGsゴール12の「持続可能な消費と生産パターン」の実現は、生産と消費の方法を持続可能なものにしていくために「つくる責任、つかう責任」を実現する持続可能な食料システムを構築する必要があります。

そのひとつの取り組みとして、食品ロスを発生させない、最後までおいしく食べてもらえる仕組みづくり、食料・生産者・生産地に愛着を持ってもらうため、四コマ漫画「下川はるかエイト」を制作しました。

基幹産業の農業を守り、新型コロナウイルス禍を乗り越えた先の未来を見据えた2030年における下川町のありたい姿の実現に向けて成長し続けられる解決策を見出し、持続可能な地域社会の実現を目指していきます。

☆企画内容

フルーツマトを擬人化・キャラクター化し、食べ物としてだけではない要素を付加することによって、下川町の背景を伝え、生産者の想いを消費者と共有し、フルーツマトとその生産の過程を4コマを通して一緒に体験・経験してもらうことで、よしもとの笑いと同様の最高の笑顔をお届けします。

トマト漫才師 下川はるかエイト

ぼくらの斬新なトマト漫才が、4コマ漫画になりました！

みんなで応援してや〜！

毎週月水金 配信

「しもかわ観光協会」公式Twitter

@nposhimokan

漫画：新星エビマヨネーズ 監修：石田明 (NON STYLE)

北海道下川町×吉本興業SDGs連携協定プロジェクト